

第 18 回子ども・子育て会議の意見一覧表

保育料の見直しについて

保護者負担の保育料は安ければ安いほど良いに決まっている。しかし、限られた予算の中でどう振り分けていくのかは、もっと全体をみて考えなければならないと思う。

待機児童の受け皿になっている事実により、そのために本当に一時的に預けたいという方の利用がしにくい状況になっていると思う。

町全体の財政の中で、子育てにかかわる予算の枠が決まっているのであれば、まず何に取り組むべきなのか、その中でどう振り分けていくのかは、とても気になるところだと思っている。

保育所保育料は、資料 4 - 1 (案の 1) にすると、現行の保育料の全体の 96% になるが、現行の保育サービスの維持が難しくなるなら他の案も必要かと思う。資料 4 - 2 (案の 2) を 10% 増ではなく 5% 増でシミュレーションするとどうなるか？

幼稚園と保育所の保育料の不均衡については、内容が違うので保育

料の比較の対象にするのは考えにくいと思う。

保育標準時間と保育短時間については、現行制度では見直しを保留した方が良くと思う。

他の市に比べて階層が少ないので、(案)のように 22 階層を増やすのがいいかと思う。

環境などの理由で葉山に来る人は多いと思いますが、保育料の階層が少ないから葉山に引っ越そうと思う方あまりいないと思う。

現行保育料 10%増ではなく、増額幅を少なく 8%増などにするというのもいい(案)だと思う。